

対象国の条件：大洋州地域および英語圏サブサハラアフリカ地域

研修コース番号：201984279-J002

案件番号：201984279

主分野課題：教育/初等教育

副分野課題：教育/前期中等教育

使用言語：英語

案件概要

本研修は、算数・数学の教員教育（教員養成・現職教員研修）に携わる人材を対象に、算数・数学に係る教員の教授法改善に向け、各所属先における具体的な改善策を計画・実施できる指導者の育成を目的としている。

目標／成果	対象組織／人材	
<p>【案件目標】 研修員の所属組織が、研修員の本邦研修での学びに基づき、組織の目標に即した算数・数学教授法改善のための具体的な実施計画案を作成する。</p> <p>【成果】 1. 算数・数学教育の理論・方法論に関する知識を獲得し、自国の課題（カリキュラム、教材、指導方法等）を整理できる。 2. 学校教育現場の観察を通して、算数・数学科の授業実践における課題や留意点を整理できる。 3. 授業のために必要な教科内容知識（Pedagogical Content Knowledge）を強化し、授業設計、教材開発、学習指導案の作成、授業評価ができる。 4. 授業実践の改善のための授業研究のプロセスを理解する。 5. 自国の所属先での算数・数学教育の質的改善を目指したアクションプランを作成する。</p>	<p>【対象組織】 算数・数学分野の教員教育に携わる中央および地方の教育機関</p> <p>【対象人材】 1. 初等中等教育において、算数・数学の教員を養成・研修する実施機関の視学官、教職員、或いは学校現場において教科主任として教員の研修を実施する教員 2. 当該職位における実務経験3年以上 3. 過去または現在、技術協力プロジェクトやボランティア事業等でJICA事業と連携している候補者を優先する</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>【事前活動】 インセプションレポートの作成</p> <p>【本邦活動】 1. インセプションレポートの発表及び討論。日本の教育制度、算数・数学教育の諸問題、世界の算数・数学教育の諸問題、算数・数学のカリキュラム、算数・数学教育の教材研究手法、算数・数学教育の学習指導法、授業研究についての講義、事例研究、演習、討議。 2. 日本の教育現場視察及び討議。 3. 授業設計、教材作成、学習指導案作成、模擬授業、授業評価の実習。 4. 授業研究の演習・討議。 5. 研修報告書、アクションプランの作成、発表。</p>		<p>本邦研修期間</p> <p>2019/12/1～2019/12/7</p>
	<p>所管国内機関</p> <p>JICA四国</p>	
	<p>関係省庁</p>	
	<p>実施年度</p>	<p>2018～2020</p>

主要協力機関 国立大学法人鳴門教育大学

特記事項及びホームページ
参考ホームページ；
<http://www.naruto-u.ac.jp/english/>